

永平寺町社会福祉協議会だより

編集発行/社会福祉法人永平寺町社会福祉協議会
<http://www.eiheijishakyo.jp/>

Vol.51

2013 DECEMBER



上志比デイサービスセンターを イルミネーションでライトアップ中!

点灯時間 毎日 16:00 ~ 22:00 (1月末まで点灯)

みなさんぜひ見に来て下さいね!

ふだんの
くらしの
しあわせ

Contents

永平人インタビュー9	P2~3
平成25年度赤い羽根共同募金のつかいみち	P4
しあわせネット あなたをサポート	P5
「認知症」ストップ作戦!!	P6
家族介護教室・介護者交流のご案内	P7
福祉サービスに対する苦情受付窓口のお知らせ	P8
「永平寺スノーバスターズ」メンバー募集	P9
心配ごと相談/寄付御礼	P10

永平人インタビュー

9

◆永平人とは、人を、地元をこよなく愛し、まちの幸せのために、精力的に活動をしている人をいいます。



福井県立大学ボランティア部のみなさん

プロフィール

あおき ゆうた
青木 裕汰
看護福祉学部 社会福祉学科
ボランティア部部长
静岡県出身
趣味 バスケット
バスケットサークル所属

プロフィール

きと さやか
城戸 彩香
看護福祉学部 社会福祉学科
ボランティア副部长
福井市在住
趣味 野球観戦
野球部マネージャー

ボラ部

Volunteer club

福井県立大学 ボランティア部

城戸 彩香 & 青木 裕汰

今月は、福井県立大学ボランティア部の部長 青木さんと副部长 城戸さんにボランティア活動に対する想いをお伺いしました。

—活動内容を おしえてください。



青木 裕汰さん
3回、福井
市内にある
ボランティアが
メインで
す。月2、

青木…主に、障がい児者への支援ボランティアがメインです。月2、3回、福井市内にある障がい児者の親の会で、一緒にご飯をつくったり、レクリエーションや自分たちで作った紙芝居や話し相手などを行っています。福井市内には、いくつもの親の会があり、依頼があれば部員を集め活動をしています。また町内での活動は、松岡地区老人運動会のスタッフとして部員全員が参加しています。

—ボランティア部には いったい理由は？

青木…学部が社会福祉学科ということもあるんですが、入学する以前から、ボランティアに興味がありましたし、ボランティア活動の機会に多く関わる事ができる。あと、活動をすることで多くの人との関わりができる場所にも魅力がありました。

城戸…私も同じで、昔からボランティアが好きでした。小学校のときもボランティアクラブに入っていました。その時、初めて障がいのある方

と関わって、最初は偏見もありましたが、関わることで初めてわかることがいっぱいありました。ボランティア活動はすてきなことでその頃よりずっと思っていて…。大学に入りたいと思い、入部しました。

—ボランティア活動を通して 昔の自分と変わったことは？

青木…障がいのある方と関わったことで障がいに対するイメージが変わったことです。正直最初は怖かったし、近寄りたかかった…。でも関わっていくうちに、普通にコミュニケーションも取れるし、喜怒哀楽もわかるようになり、笑顔で接してもらうと自分もうれしいです。

—心に残る思い出を おしえてください。

城戸…ある自閉症の方でこちらから声を掛けても無視。始めの頃は、どうしよう？どうやって接すればいいかわかりませんでした。何回か会って積極的に話すことで、向こうから声をかけてくれ、名前を覚えていくことがうれしかったです。

—ボランティアの魅力は？

青木…人と関わることみんなとワイワイガヤガヤとしていることが好きなので、人と会うことが楽しみ。嫌々

参加するのではなく、楽しいから参加しています。活動を通していろんな人と出会えることが魅力です。



城戸 彩香さん

城戸…ボランティアをしているときは、ボランティアということを意識していません。というのは自分が楽しいと感じているからです。また、がんばるボランティアをしているわけではありません。私も人が好きで、ボランティアに参加するたびに、人と人とのつながりができます。単に対象者だけでなくボランティアの仲間や当事者の親御さんと話ができ、いろいろなことが吸収できること、出会いがたくさんあることです。

—ボランティア活動で 辛かったことは？

青木…ある会の日帰り旅行に付き添いボランティアで参加したとき、旅行ということで自分もテンションが上がっていたこともあり、ボランティアとして対処できなかった…。自閉症の症状は人によってそれぞれ。感情の起伏が激しい。楽しんでる子、閉じこもっている子…。特に閉じこもっている子に対してこちらからは何もすることができなかつたことが辛かったです。

城戸…アスベルガールの会の運動会とき、感情をコントロールできない子がいて、負けず嫌いというか、自分が一番でなければならぬという感じで、競技に負けたとき、「お前のせいで負けた。どっかいけ。」といったチーム内で喧嘩になってしまったんです。そのとき、自分は何もできなくてただみているだけだったことが辛かったです。

—今後の抱負を おしえてください

青木…来年の秋から社会福祉士の実習が始まり、ボランティアをする時間が取れなくなってくる。それまでにボランティア活動をもっとしていきたいです。ボランティア部としても全員でのボランティア活動は、松岡地区老人運動会の参加だけでなく、もっと全員で参加できる活動をしたいです。

—最後にボランティアに 関心がある同じ世代に一言

青木…まずは、ボランティア活動を躊躇せずにやるのが大事。やりたい気持ちがあるからやるのならやってみましょう。活動をやっていくことでボランティアに対する気持ちが変わっていきますよ。

赤い羽根共同募金のつかいみち

皆様のあたたかい心でよせられた共同募金。活動を報告します。



●障がい児(者)の親子バス旅行…207,148円

20年に一度のお引越し
「式年遷宮・伊勢神宮」に参ろう
14名参加



●減災のための家具固定事業

…7,349円
ひとり暮らし高齢者宅の
家具固定処理



共同募金のはじまり
共同募金は、終戦直後の1947年(昭和22年)に発足した「社会事業共同募金中央委員会」が全国規模で募金運動を展開したことに始まります。
戦災により家を焼かれた人や両親を失った子ども達、復員軍人など生活に困っている人々のために、全国各地で募金運動が繰り広げられました。
この半世紀の間には、社会経済状況も急激に変化し、人々の生活も意識も変わってきました。共同募金は、人々が共に生きていこうという「たすけあい」の心に支えられ、人々の幸せを願って共に歩んできました。



●障がい児の豊かな発達を考えるつどい

社会福祉法人 榎(ぶな)の家に
視察研修 14名参加

●団体助成 18団体…1,490,000円

●高齢者慶祝訪問…182,040円

対象 米寿者104名、
上寿者19名に記念品贈呈



●児童遊具設置・修繕事業…137,064円

※配分先については、共同募金委員会(審査委員会)において検討して助成します。



あなたのおうちは大丈夫？

コンセントの
抜き差しに
ご注意ください!!



家屋漏電点検事業(歳末配分金事業)

焦げたコンセント

11月、高齢者世帯宅の家屋漏電点検を実施。対象者宅の中で、火災防止のために外出するときは、電化製品の電源プラグをコンセントから抜いているお宅がありました。抜きさしの頻度がかさなった為、コンセントの差込口が痛み、接触不良でコンセントが焦げていたという事例の報告がありました。(修理済み)

火災や感電の恐れとなりますので、スイッチ付きコンセントなどの活用とともに、頻りにコンセントから電源プラグを抜かないように、また定期的に点検をしましょう。

※その他の火災原因：蛸足配線、束ねたコード、差し込んだままのコード、家具の下のコードなど。

認知症の方も、障がいのある方も、もう安心！

福祉サービス利用援助事業が しあわせネット あなたをサポート

毎日の暮らしのなかには、いろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。特に認知症の方や障がいのある方にとって、その負担は大きいでしょう。そんなときに、安心して暮らすためのサポートがあるといいですね。そこで「福祉サービス利用援助事業」(しあわせネット)をご紹介します。

※「福祉サービスとは、介護保険制度などの高齢者福祉サービス、知的障害者・精神障害者福祉サービスなどのことを指します。例えば、ホームヘルプサービスやデイサービス、食事サービス、入浴サービス、外出支援サービスなど、さまざまなものがあります。



福祉サービスを利用したいけれど、手続きの仕方がわからない



最近もの忘れが多くて、預金通帳をちゃんとしまっただけいつも心配

Q どんな人が利用できるの？

A 『自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方々、お金の管理に困っている方などが利用できます。』

認知症、知的障害、精神障害などにより判断能力が不十分な方が対象になります。また、療育手帳や精神障害者保健福祉手帳を持っていたり、認知症の診断を受けている方に限るものではありません。

ただし、契約することが理解できないほど判断能力が低下されている場合、判断能力があっても身体障害のみの

理由により利用を希望される場合は、本事業を利用することができません。

Q どんなことをお手伝いしてくれるの？

A 『福祉サービス利用の申し込み、契約手続き、定期的なお金の出し入れ、定期預金通帳の預かりなどのお手伝いをします。』

本事業のサービスを利用する際には、事前に利用する方といっしょに「支援計画」をつくり、契約を結びます。また、支援計画に沿って生活相談員が定期的に訪問し、生活状況を見守ります。

主なサービスの内容

1 福祉サービスを「あんしん」して利用できるようにお手伝いします。

- さまざまな福祉サービスの利用に関する情報の提供、相談
- 福祉サービスを利用するための申し込みや契約の代行など
- 福祉サービスに関する苦情解決制度の利用手続き

2 毎日の暮らしに欠かせない、お金の出し入れをお手伝いします。

- 福祉サービスの利用料金
- 病院の医療費
- 日用品購入の代金
- 税金や社会保険料、電気・ガス・水道等の公共料金等を支払うための手続き
- 年金や福祉手当の受領
- 預貯金の出し入れや預金の解約などの手続き

3 日常生活に必要な事務手続きをお手伝いします。

- 住宅改造や居住している家屋の賃借に関する手続き
- 住民票の届出などに関する手続き
- 商品購入に関する簡易な苦情処理制度(クーリング・オフ制度等)の利用手続き

4 普段は出し入れしないような大切な書類等を金融機関の貸金庫を利用して預かります。

- 保管できる書類
- 定期預金通帳、実印
- 証書(年金証書、保険証書)、銀行印

相談受付や契約書・支援計画の作成などにかかる費用は無料ですが、生活支援員によるサービス開始以降は料金がかかります。

このようなことは
お手伝いできません

- 洗濯・買い物介護・通院の付き添い。
- ご本人に代わって福祉サービス利用などの契約書への署名。
- 福祉サービス利用等の契約の際の保証人。
- 不動産や預貯金の資産運用、管理。



お問い合わせ 社会福祉法人 永平寺町社会福祉協議会 TEL 64-3000

「認知症」ストップ作戦!!

介護予防で健康長寿

こんなことありませんか？



最近なぜか、よくものをなくしてしまって...

好きだったはずの趣味なのに楽しくない...

同じ話や質問を何度もすると家族は言うけど...



生活習慣の改善で認知症を予防するポイント♪

ポイント1: 青魚を積極的に食べる

青魚に多く含まれる不飽和脂肪酸(DHA、EPA等)は血管性認知症につながる動脈硬化を予防します。



ポイント2: 野菜や果物を多く食べる

緑黄色野菜や果物に含まれるビタミンC、ビタミンE、βカロテン等、抗酸化物質が動脈硬化の予防に役立ちます。



ポイント3: 水分を十分にとる

高齢者は脱水症状になりやすいので意識的に水分をとり、血流や細胞の新陳代謝を促し、脳梗塞などを防ぎましょう。



ポイント4: 適度な運動を習慣にする

適度な運動は血流を良くし、脳の機能を上げて認知症を予防します。また、骨や筋肉が鍛えられ、認知症につながる転倒骨折による寝たきりも防げます。



ポイント5: 頭を使う趣味をもつ

囲碁や将棋、読書、パソコンなど頭を働かせる趣味を持ちましょう。脳の機能が上がり認知症予防につながります。



ポイント6: 人との絆を大切にする

趣味やボランティアなどを通して積極的に外に出て、地域社会との接点をもちましょう。社会的ネットワークによる人との絆が心を豊かにし、認知症の予防に役立ちます。

認知症が疑われる時は?!

精神科、神経内科、心療内科などが専門の診療科です。またかかりつけ医に相談すると必要に応じ適切な病院を紹介してもらえます。また地域包括支援センター、保健センター等自治体の窓口も利用しましょう。本人が嫌がる場合は、家族だけでも相談できます。

「地域包括支援センター」は介護予防の拠点です!!

地域包括支援センターは、介護予防プログラムの実施をはじめ、介護保険、福祉、医療、権利擁護、虐待防止など高齢者の生活をあらゆる面から支援する総合相談機関です。悩みや相談事がありましたらお気軽にご相談ください。

お問い合わせ 永平寺町社会福祉協議会 地域包括支援センター(やすらぎの郷内) ☎64-3535



ちよボラ

エコキャップ・プルタブの回収ボランティア大募集!

エコキャップ900個で1人分のワクチンに!
プルタブ200万個(1000kg)が車イスに!



回収の目的

- ・エコキャップを集めて医療用ワクチンを世界の子供たちに届けます。
- ・プルタブを集めて車イスを購入します。

回収の場所

- ①永平寺町役場(本庁) ②永平寺開発センター
- ③松岡公民館 ④御陵公民館 ⑤吉野公民館
- ⑥メイト(上志比) ⑦ラッキー(松岡) ⑧ハニー(松岡)
- ⑨永平寺緑の村ふれあいセンター ⑩上志比文化会館サンサンホール

回収の期間

数名でグループを組んで、通年的に回収します。

申込み

随時、募集しています。永平寺ボランティアセンターまでご連絡下さい。



テーマ **自宅でできる
リハビリメニュー**

いつまでも健康であるために…体操を無理なく楽しく、
自宅で簡単にできる体操を紹介します。
自宅での転倒や介護の予防のために、この機会にご参加ください。
たくさんの方のご参加をお待ちしております。

介護している方だけでなく、
関心のある方等、
どなたでも参加できます。
多数のご参加
お待ちしております。

- ◆開催日：平成26年 **1月15日(水)**
- ◆時間：13時30分～15時（講義）
15時～16時まで（交流会）



お茶を飲みながら、
日頃の悩み等を
皆さんと話しましょう。

- ◆会場：松岡福祉総合センター 翠荘
- ◆講師：理学療法士 **松山 俊也** 氏
- ◆参加費：無料

* 講義のみの参加もできます。
* 送迎も行いますのでご利用ください。

【送迎時間】

やすらぎの郷12時50分⇒役場上志比支所12時55分⇒永平寺老人福祉センター13時05分⇒役場永平寺支所13時10分⇒会場
※送迎希望の方は、事前に申し込みをお願いします。

お問い合わせ・お申込み

社会福祉法人 **永平寺町社会福祉協議会**

□地域包括支援センター □永平寺支所 □松岡支所
☎64-3535 ☎63-3868 ☎61-0111

**永平寺老人福祉センター
年末年始の営業について**

- 12月27日まで通常営業
- 12月28日(土)～1月5日(日) 休み
- 平成26年1月6(月)より通常営業

連絡先 永平寺老人福祉センター
☎63-3868

**わくわく一座
正月公演**

毎年恒例、新年一発目の目玉行事
「わくわく一座正月公演」。

午前と午後の二部構成で演劇や
歌・踊りを披露します。大盛り上がり
間違いなし!!

ご近所・お友達をお誘い合わせの
上、ご来場ください。お待ちしております。

●日時／1月8日(水)

10時30分～15時

●会場／永平寺老人福祉センター
ター永寿苑

●模擬店／助六寿司、もち類、
お惣菜など多数

ご利用者様とのあたたかいエピソードをご紹介します。



職員は「いいんや〜。いいんや〜。」
〇〇さん今まで一生懸命、仕事
してきになったんやし、ゆっくり
してってくださいね。」
介護をとおして、尊敬、人への
感謝の気持ちを再確認させてい
ただきました。

ちよつと
**デイサービス
センターでの
いい話**
第3話

デイサービスセンターのお風
呂で、ある利用者様の背中を洗
う介助をしていたところ、普段
はほとんどお話しされない方が、
突然職員にむかって、
「ありがとつ、ありがとつ」
と何度もおっしゃり、
「大変な仕事ですね。私が生ま
れかわったら、あなたの背中を
洗ってあげるね。」
その意外な言葉に職員は涙
でいっぱいになりました。



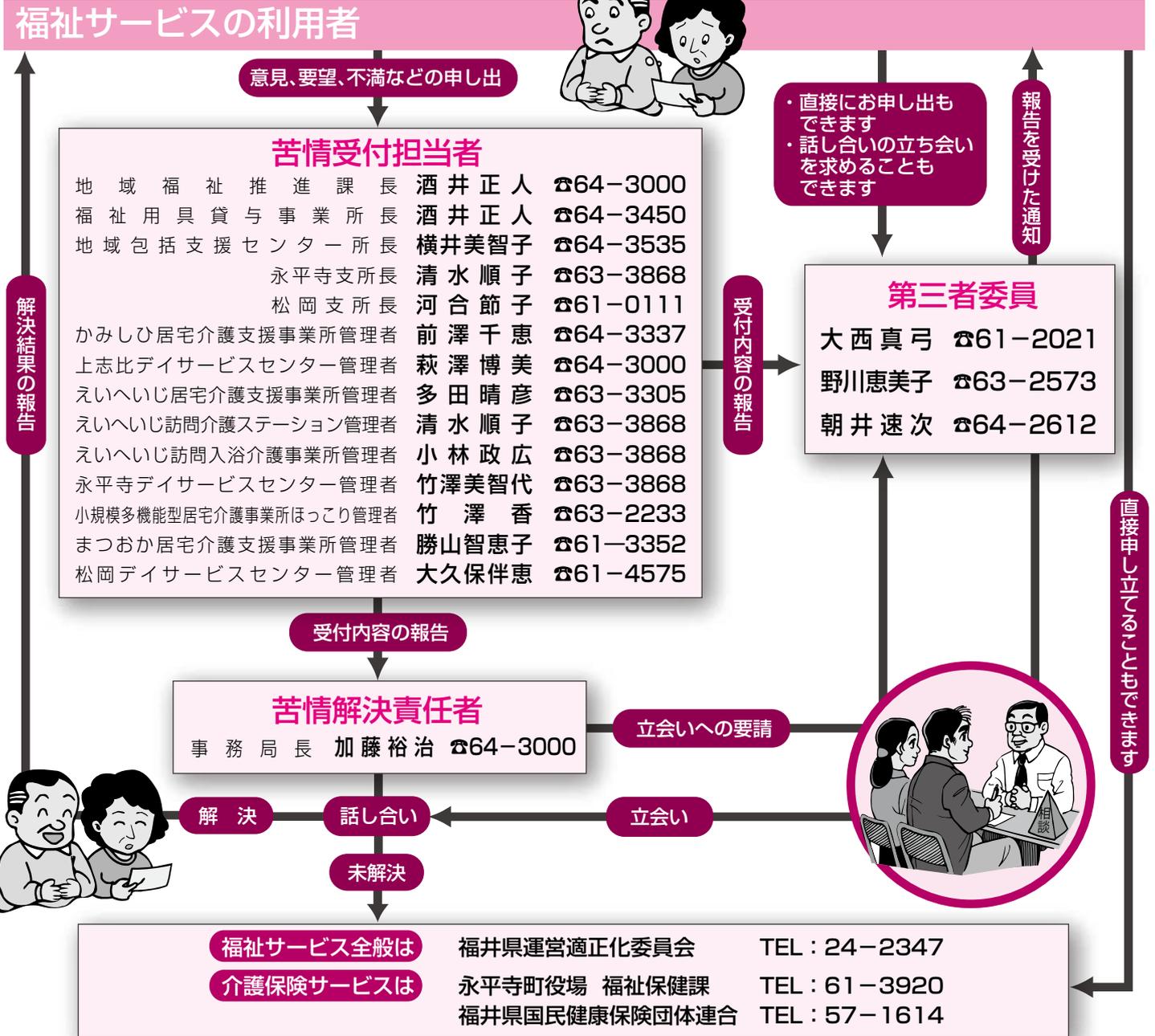
福祉サービスに対する苦情受付窓口のお知らせ

社会福祉法第82条の規定により、社会福祉法人永平寺町社会福祉協議会では、皆様が満足して福祉サービスをご利用いただけるよう苦情受付担当者と苦情解決責任者を置き、皆様の要望や苦情を受け付ける「苦情受付窓口」を設置しております。

また、苦情解決にあたり中立、公平な立場から助言を行う第三者委員を設けております。

ご意見やご要望、ご不満などを申し出ることによって、今後サービスを受けるにあたって不利益になるというようなことは一切ありません。

◎苦情受付窓口



◎苦情解決方法

- 1) 苦情は、面接、電話、書面などにより苦情受付担当者が随時受け付けます。
なお、第三者委員に直接苦情を申し出ることでもできます。
要望・苦情の受付時間：月曜日から金曜日の午前9時から午後5時までご利用できます。ただし、年末年始は除きます。
- 2) 苦情受付の報告・確認
苦情受付担当者は、受付苦情を苦情解決責任者と第三者委員（苦情申し出人が第三者委員への報告を拒否した場合は除く）に報告いたします。
第三者委員は、内容を確認し、苦情申し出人に対して報告を受けた旨を通知します。
- 3) 苦情解決のための話し合い
苦情解決責任者は、苦情申し出人と誠意を持って話し合い、解決に努めます。その際、苦情申し出人は、第三者委員の助言や立会いを求めることができます。
なお、第三者委員の立会いによる話し合いは、次により行います。
① 第三者委員による苦情内容の確認 ② 第三者委員による苦情内容の調整、助言 ③ 話し合いの結果や改善事項等の確認

「永平寺スノーバスターズ」 雪かきボランティアメンバー大募集!!

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる、たすけあい、のまちづくりの一環として、町民から雪かきボランティアを募集し、チームを編成して自力での雪かきが困難なお宅の除雪を行います。多くの方の登録をお待ちしています!

1. 雪かきボランティアの活動先

町内の自力では除雪が困難なひとり暮らし高齢者、高齢者のみ、障がい者、ひとり親世帯のお宅等

2. 活動内容

日常生活確保のための除雪作業(屋根の除雪作業は除く)

3. 活動までの流れ

- ①最寄の永平寺町社協本所・各支所にお電話等にてお申し込みください。
- ②受付後、雪かき依頼の要請状況に応じて、都合の良い日時を調整し、活動していただきます。

4. 活動期間

平成26年2月28日まで

※積雪の状況によって、期間を延長する場合があります。

5. 留意事項

- ・活動に際しては、原則、除雪道具をご持参いただくこととなります。
- ・登録いただいた方は、ボランティア保険に加入します。保険料は社協で負担いたします。

お問い合わせ先
お申し込み先

永平寺町ボランティアセンター

TEL 64-3000 FAX 64-3103

地域ぐるみのたすけあいを目指して 除雪機、貸出します!



要援護者等の除雪作業の軽減を図るために、町の助成を受け設置したものです。

当社協本所・各支所では、現在1台ずつ中型ハイブリッド除雪機を保有しております。

貸出し対象者は町内会とします。個人への貸出しは行いません。あくまでも、地域ぐるみでひとり暮らし高齢者などの要援護者等の玄関先から公道までの除排雪を行う場合に限りさせていただきます。

除雪機の運搬および燃料代は使用者側でお願いします。また、作業中の事故の補償あるいは賠償および除雪機を損傷させた場合の修繕等は使用者側でご負担願います。

除雪機の当初の操作指導は社協職員が行います。

除雪機を操作される方についてはボランティア活動保険にご加入いただけます。(300円/人)

以上の留意点をご理解の上、除雪機の貸出しを希望される場合は最寄りの本所・各支所までご連絡ください。

お問い合わせ 永平寺町社会福祉協議会

福井県立盲学校入学案内

福井県立盲学校では、病気や事故などによる中途での失明や、視覚障がいや悩んでいる方々の将来につながるよう、卒業後に理療師(あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師)国家試験の受験資格が取得できる学科を設けております。受験を希望される方は、左記までご相談ください。

募集学部

- ・幼稚部(満3歳から5歳までの幼児)
- ・高等部本科普通科・本科保健療科(中学校卒業または卒業見込みの人)
- ・高等部専攻科理療科(高校卒業または卒業見込みの人)

身体条件

- ・両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の人
- ・視力以外の視機能障がいが高度な人のうち、拡大鏡等を使用しても通常の文字や図形を認識することが不可能または著しく困難な人

出願期間 平成26年1月14日(火)～1月28日(月)

受付時間 9時～16時(土日を除く)

選考日 平成26年2月4日(火)

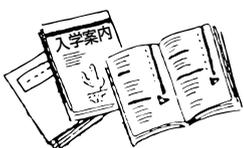
合格発表 平成26年2月7日(金)

※受験希望の人は出願手続きをする前に御来校ください。

詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ 福井県立盲学校

TEL:54-5280



心配ごと相談

～秘密は必ず守ります～

弁護士による無料法律相談 13:00～16:00

法律問題でお悩みの方を対象に、弁護士による無料法律相談を行っています。1日8名の方まで相談を受け付けております。※事前に電話予約が必要となります。

平成26年1月23日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」
担当弁護士：吉川 健司 氏

2月27日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」
担当弁護士：戸川 委久子 氏

3月27日(木) 永平寺町やすらぎの郷
担当弁護士：今井 康人 氏

たとえば…

- ◆遺言・相続について……
- ◆消費者トラブルについて……
- ◆結婚・離婚について……
- ◆近隣とのトラブルについて…
- ◆財産管理について……など、お気軽にご相談ください。



福祉総合相談 13:30～16:00

12月26日(木) 永平寺町やすらぎの郷
相談員：民生委員児童委員(上志比支部)

平成26年1月9日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」
相談員：民生委員児童委員(松岡支部)

1月16日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」
相談員：民生委員児童委員(永平寺支部)

1月30日(木) 永平寺町やすらぎの郷
相談員：民生委員児童委員(上志比支部)

専門カウンセラーによる子育て相談 13:30～16:30

カウンセラー：富田 純子氏

平成26年1月20日(月) 松岡福祉総合センター「翠荘」

2月10日(月) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」

3月10日(月) 永平寺町やすらぎの郷

※1件あたりの相談時間は50分程度です。
※事前に電話予約が必要となります。

寄附御礼

平成25年11月 1日～11月30日

次の皆様から、社会福祉のためにたくさんの「まごころ」が寄せられました。深くお礼申し上げます。皆様からいただいた寄付金・寄贈品

は、寄付されました方の希望される用途を尊重させていただきまるとともに、社会福祉のため有効に活用させていただきます。

	受領日	氏名	(住所)	金額(品名)	受入区分
寄付金	11月 8日	匿名様	匿住所	¥20,000	上志比デイサービス事業
	11月10日	松岡カラオケ同好会様	松岡	¥70,000	地域福祉活動事業
	11月28日	愛菜グループ様	谷口	¥10,000	地域福祉活動事業
	11月29日	匿名様	匿住所	¥10,000	法人運営事業
物品	11月 5日	匿名様	匿住所	座布団多数	永平寺老人福祉センター運営事業
	11月 6日	年金受給者協会松岡支部女性部様	松岡	タオル30枚・ティッシュペーパー50ヶ	松岡デイサービス事業
	11月12日	匿名様	匿住所	衣類多数	上志比デイサービス事業
	11月25日	匿名様	匿住所	もち米60kg	松岡デイサービス事業

愛の配達人

配食サービスボランティアさんを募集

- ・高齢者の食生活を支える配食サービス。ご家庭へお昼のお弁当配達をしてくださるボランティアさんを募集しています。(松岡地区・永平寺地区)
 - ・お弁当の調理ボランティアさんも募集しています♪(上志比地区のみ)
- 詳細は永平寺町社協までお問い合わせください。

配食サービス実施日

松岡地区：週2回 水・金曜日

永平寺地区：週2回 火・金曜日

上志比地区：週3回 月・水・金曜日

・活動時間：午前11時～正午まで ・活動内容：高齢者等へのお弁当宅配

お問い合わせ：永平寺町社会福祉協議会 ☎64-3000



みんなのおもい被災地へ届け!!



12月4日 上志比小学校 金額50,000円

上志比小学校児童のみなさんがつくったお米の収益金を東日本大震災義援金として受け取りました。

※東日本大震災義援金の受付期間を平成26年3月31日まで受け付けています。

本所

〒910-1313
永平寺町石上27-27(永平寺町やすらぎの郷内)

☎ 64-3000 FAX 64-3103

- 法人運営課
総務係 管理係
- 地域福祉推進課
地域福祉係
共同募金会永平寺町支会
ボランティアセンター
- 福祉サービス利用支援課
高齢者・障害者日常生活自立支援センター
かみしひ居宅介護支援事業所
☎ 64-3337 FAX 64-3103
福祉総合相談係

- 在宅福祉サービス課
上志比デイサービスセンター
高齢者・障がい者生活支援係
福祉用具貸与事業所 ☎ 64-3450 FAX 64-3103
- 地域包括支援センター
☎ 64-3535 FAX 64-3103

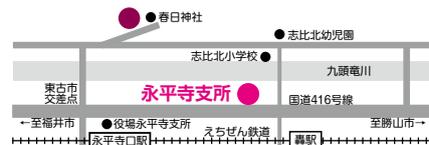


永平寺支所

〒910-1217
永平寺町飯島6-34(永平寺老人福祉センター内)

☎ 63-3868 FAX 63-3869

- 永平寺デイサービスセンター
- えいへいじ居宅介護支援事業所 ☎63-3305 FAX63-3869
- えいへいじ訪問介護ステーション ☎ 63-1119
- えいへいじ訪問入浴介護事業所
- 永平寺老人福祉センター
- 小規模多機能型居宅介護事業所 ほっこり ☎63-2233 FAX 63-4433
永平寺町鳴鹿山鹿第22-39

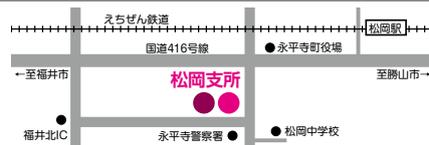


松岡支所

〒910-1127
永平寺町松岡吉野塚15-44(松岡福祉総合センター内)

☎ 61-0111 FAX 61-1797

- 在宅介護支援センター ☎61-4300
- まつおか居宅介護支援事業所 ☎61-3352 FAX61-1797
- 松岡デイサービスセンター ☎61-4575
〒910-1127 永平寺町松岡吉野塚 15-47
- いきいきクラブ・こっこつ教室



苦情受付状況

平成25年9月～11月

永平寺町社協では、サービスの質の向上のために、当会が実施する事業についてのご利用者様はじめ町民の方々からの苦情(ご意見)を真摯に受けとめ改善策を施しています。
平成25年9月～11月における苦情受付状況は下記のとおりです。

苦情の種類	内容	改善策
情報の提供について	担当地区の一人暮らしの方が介護保険サービス(通所)を利用している情報を提供しなかった。	利用者本人の了解の下、民生委員に情報を提供し、地域での支援者間の情報共有をする。
広報活動について	文化祭の社協の展示コーナーで、ふれ愛フェスタでの自分と芸能人の写真が張られていた。掲載するのであれば、了解の確認をしてほしかった。	写真など個人が特定されているものを掲載する際は、あらかじめ本人の了解を得る。また、取材時には取材対象者の意向を十分に汲み取り記事に反映するよう努める。

編集後記

時が経つのは早いもので、今年ももう師走。2013年が大詰めを迎えていることもあり、巷では「今年の漢字」や「流行語大賞」、「2013年出来事ベスト10」など今年の大総括がされています。みなさんにとって、今年はどうな年だったでしょうか? (^_^)

私自身、公私ともにいろいろありましたが、それはさておき、ここ近年の一年一年感じることに「体力の衰え」が挙げられます。

いつまでも若いつもりでいたものの、無理が利かなくなってきました。

もちろん、体力増進のための適度な運動や食生活をはじめとした規則正しい生活を送るなどの努力を怠っていることも原因に挙げられるかと思いますが、「歳には勝てない」というのもゆるぎない事実でしょう。

これからの人生、衰えとの戦い…

なんて、考えると寂しくなっちゃいますが、102歳の現役医師である日野原先生がおっしゃっています。

健康でどんなに鍛えぬかれた体でも、いつかは衰えていきます。

これは自然の摂理ですから、止めることはできません。ところが、心は違います。

いつまでも歳をとらないばかりか、成長し続けることもできるのです。

それに、「人にやさしくありたい」、「愛情あふれる人でありたい」など、心にするべきな習慣を持っている人は、外見も美しく輝いています。

心の習慣というのは、表情やしぐさにあらわれるものなのです。

— 日野原重明 —

まさに「生涯成長」!

楽しみはまだまだあり続けますね(^_^)

光YUJ—

いじめ・自殺・虐待・絆の大切さ

いちず

3兄妹「一途」のトーク&ライブ

いちず

「一途」

全国の小中学校をメインに、養護施設や介護施設などでライブ活動を行う。いじめ撲滅、自殺防止、絆や思いやりなど歌とトークで伝えるバンド。

思いやりの大切さ
家族の絆、夢の叶え方、
いじめ防止のお話等を
音楽とともに伝えます。

日時 2014年1月12日(日) 午前10時~12時

会場 永平寺町やすらぎの郷「ふれあいホール」

申込締切 1月10日(金) 定員 70名

対象 子どもから大人までどなたでも参加できます

お申込み・お問い合わせ先 社会福祉法人 永平寺町社会福祉協議会 TEL:64-3000

参加費:無料

小学生の変化のときを知っていますか？

小学生にはこころの変化のときがあります。自分と友達を比較して悩んだり、何となく親や教師に反発したくなり、身体の変化に動揺したり・・・それはいつなのか？

それに対する対応を学校現場で多くの相談を受けてきた視点からお話をします。

子育てのヒントを探しながら、難しくなるこどもたちの心の変化をいっしょに考えてみませんか？

日時 平成26年3月22日(土)
10時00分~11時30分

会場 松岡福祉総合センター翠荘

講師 保育カウンセラー・スクールカウンセラー
富田 純子 氏

対象 小学校1年~6年の親御さん
※参加費は無料です。要申込。

お申込み
お問い合わせ先

本 所 (永平寺町やすらぎの郷内) ☎64-3000
永平寺支所 (永平寺老人福祉センター内) ☎63-3868
松岡支所 (松岡福祉総合センター内) ☎61-0111